

ターペン可溶2液反応硬化型

高耐候性 **ラジカル抑制** 万能シリコン樹脂塗料

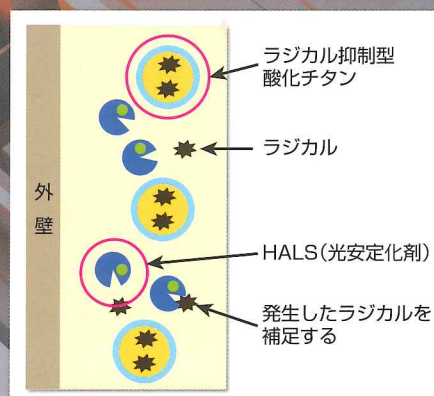
ニューシリコン21R

ニューシリコン21Rは、他社に類を見ない高耐候性を誇ってきた「ニューシリコン21」をベースに、新たにラジカル抑制技術とHALS(光安定化剤)を組み込んで究極の進化を遂げたハイグレード万能型シリコン樹脂塗料です。

What's Radical?

通常、塗膜を分子レベルで見ると、二つづつの対になった電子を持っていますが、紫外線や熱といった強いエネルギーが加わることで化学結合の亀裂が起こり、電子を一つしか持たないラジカル(radical)を発生させます。ラジカルは極めて不安定かつ反応性の高い状態の分子種で、一度発生すると連鎖的に反応して塗膜の劣化を進行させます。ちなみにオゾンホールの原因となっているのは塩素原子のラジカルによるものです。

「ニューシリコン21-R」はラジカルの発生を抑制するコーティングがされた酸化チタンを使用してシールドで覆うとともに、シールドを破壊して遊離しようとするラジカルをHALS(光安定化剤)でキャッチして無力化することにより、長期間にわたり光沢と美観を維持する事が可能です。



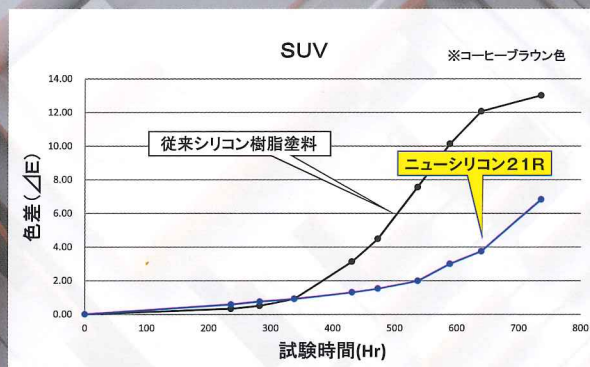
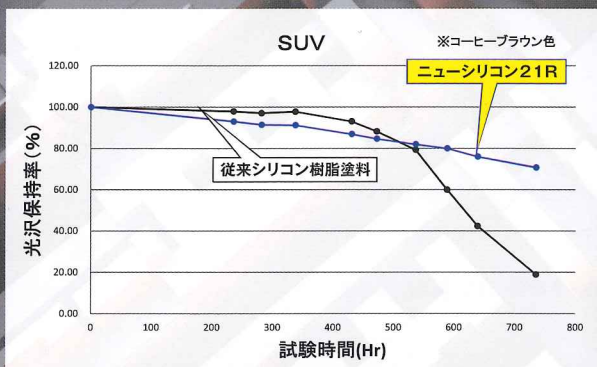
points of improvement

1. ラジカル制御技術により、耐候性能が格段にアップしました
艶持ち性能がアップ 特に3年経過後の艶は従来品とは格段の差が生まれました

2. HALS(光安定化剤)により、色ぼけが大幅に少なくなりました
チョーキング(白亜化)を防止する機能を強化 時間が経っても変色を抑えます

3. 低温時の乾き切りが良くなりました
低温時に塗膜表面に残りやすいタック性を減少させ、乾き切りを向上させました

4. 弾性硬化剤を追加しました
微弾性を持つ下地や、素材の熱収縮等による変形にも追従してひび割れを防ぎます



高耐候性 ラジカル抑制+HALS 万能シリコン樹脂塗料

ニューシリコン21R

容量	15kgセット主剤A 13kg 硬化剤・弾性硬化剤B 2kg (主剤:硬化剤・弾性硬化剤=6.5:1)
希釈剤・希釈率	ペイントシンナーまたはエナメルシンナー(はけ・ローラー:5~10% エアスプレー:10~15%)
塗り面積	110~130 m ² /回/セット
乾燥時間・塗装間隔	8時間・5時間以上7日以内(23℃)
可使時間	8時間(23℃)

【推奨下地処理】 金属・亜鉛めっき鋼板など

下地調整	高圧水洗、3種ケレン以上の処理を行い、劣化塗膜、浮きさび、汚れなどを除去し清浄な状態にする。亜鉛めっきおよびガルバリウム鋼板の場合は十分な面粗しの後、下塗りより塗装する。
補修塗り	素地調整およびケレン後の金属素地露出部分に下塗材を補修塗りする。

【推奨下塗材】

塗料種別	商品名	回数	標準塗布量	塗装間隔(23℃)	希釈剤
1液弱溶剤変性エポキシ系	トアスカイコートプライマー	1	0.11~0.13	2H以上30D以内	ペイントシンナー
2液弱溶剤変性エポキシ系	ニューエポ21プライマー	1	0.24~0.30	24H以上30D以内	ペイントシンナー
2液強溶剤変性エポキシ系	タイトプライマー	1	0.16~0.30	24H以上30D以内	タイトプライマーシンナー

【推奨下地処理】 窯業系サイディング材・モルタルなど

下地調整	新設	養生期間を十分にとり、含水率10%以下、Ph10以下にする。 ごみ、汚れ、レイトンス、エフロエッセンスなどを除去する。 くぼみ、ピンホールは樹脂モルタル、セメントフィラーなどで除去する。
	塗替	旧塗膜にぜい弱部がある場合は、サンダー、皮すき、ワイヤーブラシなどで除去し、カチオンフィラーなどで段差修復後、パターンの修復を行う。 高圧水洗で旧塗膜に付着した汚れ、劣化粉状物などを除去する。

【推奨下塗材】

塗料種別	商品名	回数	標準塗布量	塗装間隔(23℃)	希釈剤
2液弱溶剤変性エポキシ系	セラシーラーMS	1	0.11~0.13	24H以上10D以内	ペイントシンナー
微弾性フィラー	アクセス21フィラー	1	0.50~1.50	5H以上	清水

施工上の注意事項

●施工条件

- (1)塗料は、使用前に十分攪拌して下さい。
- (2)高湿時(湿度85%以上)、降雨、降雪時の塗装は避けてください。
- (3)気温5℃以下での塗装、塗装後5℃以下の気温に長くさらされる場合の塗装は避けて下さい。
また、施工当日に降雨、降雪、結露が予想されるときは、施工を中止してください。
- (4)被塗物の表面温度が極端に高い時は、乾燥が遅くなり、はけ、ローラーによる塗装に支障をきたし、仕上がりに悪影響(はけ目、ローラーマークなど)を与える恐れがありますので、エアスプレー塗装をお勧めします。

●塗料の混合に関して

- (1)ニューシリコン21-Rは2液反応型塗料です。使用時に、主剤と硬化剤の混合割合(重量比)を厳守してください。
- (2)硬化剤は必ず専用の硬化剤をご使用ください。混合量で硬化速度を調節することは出来ません。
- (3)小分けして使用される場合は、計量器にて計量を行ってください。
- (4)希釈にはペイントシンナーをお使いください。

●可使時間について

- (1)2液反応型塗料ですので、主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使い切ってください。
- (2)可使時間は施工時の気温、保管状態、シンナー希釈割合などによって異なります。(塗料性状表をご参照ください。)

●塗装器具の洗浄について

塗装器具の使用後の洗浄には、ラッカーシンナー若しくはウレタンシンナーをご使用ください。

●弾性硬化剤について

素材が熱収縮等で変形する事が予想される場合、弾性硬化剤を使うことにより柔軟性のある塗膜にすることが出来ます。(極端な収縮や柔らかい素材への追従を保証するものではありません。)



株式会社トウペ
ホームページ <http://www.tohpe.co.jp/>

本社 〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町一丁目5番地11 Tel.(072)243-6411
東京支店 〒110-0015 東京都台東区東上野6丁目16番10号 KBUビル Tel.(03)3847-6441